

# 西光寺だより

第一一七号 令和二年 五月一日発行

## ●今月のことば●

いま 私にできること

私のいのちを 大切にすること

他の人の いのちを 大切にすること

いま私たちは 大きな不安の中で 生活しています。目に見えない ウイルスに対する不安。

いつまで続くかわからない不安。

大切な「つながり」が そこなわれてしまいそうな不安。そんなときは 少し立ち止まって周りを見てみましょう。

「つながり」の中で 生かされている私。

だからこそ いま 私のいのちを大切にしたい。

私とつながる他の人の いのちを大切にしたい。

そのために いま 私にできることを考えましょう。

自分は大丈夫と 過信しない。

必要なものは 人と分かちあう。

根拠のない情報に 振り回されない。

不安が生み出す偏見や差別の心を 持たない。

厳しい状況の中 力を尽くしている方々に 感謝する。

「つながり」の中で 生かされている私たちは

共にささえあい 力をあわせ

誰もが安心して生活できる社会を 取りもどしてまいります。

（浄土真宗本願寺派（西本願寺））

## ◆先月の報告◆

四月四日（土）春季永代経法要を厳修致しました。感染症のことを考え正信偈のお勤めのみとさせていただきました。

こんな時ですが、ご門徒の皆さんに集まっていたいただき、席をあけて・換気しながらのお勤めでありました。

最後まで行くか迷いましたが、総代の皆様の貴重なご意見いただきまして行うことが出来ました。「つながり」をそこなわれてしまいそうな時期に、つながって下さり感謝です。ありがとうございました。



## ♪お知らせ♪

年度初めの5月頃にいつも予定しておりました総代会・役員会、そして総会。この度の感染症自粛のため、総代様との電話連絡のもと、こうして西光寺だよりにて載せさせて頂き、西光寺講総会の意味をなしたいと思えます。

役員変更以外に案件はございません。

総代・役員の皆様にはお速夜参りの際、〈役員表・連絡網・会計報告・講員名簿〉を配布致します。役員以外の方で会計報告の資料をご希望の方は、西光寺までご連絡下さい。ポストに配布致します。

そして今年度の西光寺行事予定表は、この西光寺だよりに載せさせて頂きますのでよろしくお願い致します。

まかせよと

素直に受けとる

信心

先月号の句、阿弥陀さまに「おまかせする」ということは、疑いなくということであり、**信心**といえます。

信心というと、一般的には、神仏への加護や救済を、**私たちが**願ひ祈る信仰型であります。

しかし、浄土真宗における信心は、阿弥陀さまからのまかせよという願ひを聞いて、**私たちが**そのまま素直に受けとることでもあります。

阿弥陀さまによって賜る信心なので敬語表現のご信心であります。

そして、親鸞聖人は『信心の定まるとき往生また定まるなり』（信心定まるといまこの時、往生定まる）と仰せにられました。

南無阿弥陀仏は、必ず浄土に救いとり「我にまかせよ」という阿弥陀さまのよびかけに対し、「おまかせします」と救われた喜びが声になって出たものが南無阿弥陀仏のお念仏であります。

このお念仏を「報恩の念仏」といいます。

救いの喜びを受けとった者は、報恩の思いから、つねに南無阿弥陀仏とお念仏させていただき感謝の心でありました。

### 令和二年度西光寺行事予定表

4月 4日 (土)	春季永代経法要 (正信偈のお勤めのみ) 14時～
8月15日 (土)	盂蘭盆会法要 18時～
9月 (未定)	大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講)
10月 1日 (木)	秋季永代経法要・追弔会法要 14時・19時
11月23日 (祝・月)	報恩講法要 14時・19時
12月31日 (木)	除夜会
令和3年	
1月 1日 (金)	元旦会
	<b>茨木東組行事</b>
○ 6月	聖跡巡拝バスツアー 中止
○ 12月 (予定)	第32回茨木東組念仏奉仕団

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七二

電話 〇七二一六二一四七九四

FAX 〇七二一六二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>